こんなときは要注意《非行の兆候》

少年が非行化するときは、いろいろの兆候があらわれるものです。次のようなことに気がついた時は注意しましょう。

○ 隠語をつかったり、言葉づかいが荒くなる。
○ ウソをついたり、ソワソワと落ちつきがなくなる。
○ 金使いが荒く、金をせびったり持ち出したりする。
○ いかがわしい本を隠れて読む。
○ いつもイライラして親や家族の者に乱暴したり口答えする。
○ 行き先もいわず外出したり、帰宅時間が不規則で夜遊びや外泊が多い。
○ 理由を付けては学校や勤めなどから遅く帰る。
○ カバンや紙袋に、着替えなどを入れて持ち歩く。
○ シンネーなどを隠し持っていたり、衣服や吐く息に揮発性のにおいがする。
○ 買い与えた覚えのない衣服や同じ品物を多量に持っている。
○ オートバイや車に夢中になり、夜間に乗り回す。
○ マージャンやパチンコ、競輪、競馬などに異常な関心を示す。
○ 服装、化粧が変る。
▼ 流行をおった派手なシャツやズボンを身につける。
▼ 学生服をきらい、極端に流行をおった髪型をする。
▼ 女学生が規手外のスカートをはき、つけまつ毛、アイシャドウ、口紅、薄化粧をして、ツメをとがらせマニキュアをする。

まもなく夏休みを迎えようとする時期です。夏休みには特に生活態度が乱れがちとなります。常に対話のある温い家庭で青少年を非行から守って下さい。

今月の献立
―えびと枝豆のいためもの―

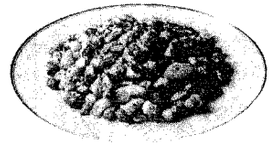
材料（4人前）

芝えび	200g	合せ調味料	
片くり粉	少々	塩	小ヒ $\frac{1}{3}$
枝豆	1ワ	砂糖	〃 1強
ねぎ	1本	酒	大ヒ 1
しょうが	少々	水浴き片くり粉	
サラダ油	大サジ5		
・塩 ・酒 ・こしょう			

※熱量239カロリー　たんぱく質9.4g

作り方

① 芝えびは竹ぐしで背ワタを抜いて殻を除き、水洗いしてよく水けをふき取って二つ三つに切り、塩、酒、こしょう各少々で下味をつけ、片くり粉を薄くまぶしておく。
② 枝豆はゆで上げ、さやから豆を取り出しておく。
③ ねぎは1cm幅のブツ切りに、しょうがは1cm角の薄切りにしておく。
④ 合わせ調味料の材料はよく混ぜ合わせておく。
⑤ 中華なべにサラダ油を熱して①のえびをいため、よくほぐれたら③のねぎ、しょうが②の枝豆を加えていため合せ最後に④の合わせ調味料を回し入れて手早くいため上げる。



※ 献立ヒント
ほうれん草、トマト、五目スープを加えてバランス食

八月の保健衛生事業日程

日	曜	事業名	対象と場所		
4	火	栄養指導車キッチンカーやひこ号来村	※一般住民さそい合せておいで下さい。	午前	大別当開発センター
5	水			午後	曲公民館
5	水			午前	月潟就業改善センター
				午後	西地区
7	金	育児学級と歯科検診	一才半～三才児迄於 就業改善センター於 月寿荘		
5	水	献血	一般住民		
18	火	講演会「成人病について」と総合検診結果指導会	一般住民と総合検診二次受診者 於 月寿荘		
19	水	総合検診結果指導会	総合検診二次受診者 於 月寿荘		
28	金	乳児検診	S56・4～56・5生 S55・12～56・1生 於 月寿荘		

※虫歯予防のためのサフライド塗布を希望者に同時実施します。対象者には個人通知しますが、希望者も会場においで下さい。いづれの場合でも六〇〇円必要です。

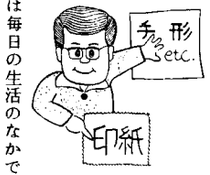
八月の公民館事業日程

日	曜	事業名	会場
2	日	家庭教室	就業改善センター
9	日	婦人学級	就業改善センター
14	金	月潟音頭納涼大会	月中グランド
21	金	高令者学級	月寿荘
23	日	村民野球大会 決勝戦	月中グランド
30	日	夏季囲碁将棋大会	就業改善センター
		スポーツ少年団柔道	西公民館
		中高生、一般歓迎	夜7時～
毎週火		青年書道教室	就業改善センター 夜7時～
毎週木			

◎みんなで走ろう会　月潟中学校　毎週日曜日（朝6時）水曜日（夜8時）
◎卓球愛好会　月潟中学校　毎週火・土曜　夜7時
◎あるけ、あるけ運動　月潟中学校　毎月第3日曜日　朝7時
◎スポーツサークル　月潟小学校　毎週火・土（バレー）水・金（バドミントン）夜7時
◎社交ダンス研究会　毎週金曜日　夜7時　就業改善センター

税の知識

領収書や契約書と印紙税



私たちは毎日の生活のなかでいろいろな文書を作成したり、受け取ったりしています。このような文書のなかには、売買契約書をはじめ借用書、領収書、手形、商品券、株券、預金証書、地代・家賃通帳、判取帳、委任状などのように、印紙税のかかるものがあります。

この印紙税の最低税額は二〇〇円で、預金証書や委任状などのように一通又は一冊ごとに定額のもの、売買契約書や領収書などのように、その文書に記載されている金額によって税額が異なるものがあります。

納税の仕方は、印紙税のかかる文書を作成した人が、その文書に定められた額の収入印紙をはり、文書と印紙の両方にかかるように消印して納めます。

印紙税のかかる文書かどうかは文書の標題や名称に関係なく、その内容によって判断しますが、印紙税は間違いやすいので、遠慮なく税務署・税務相談室におたずねください。

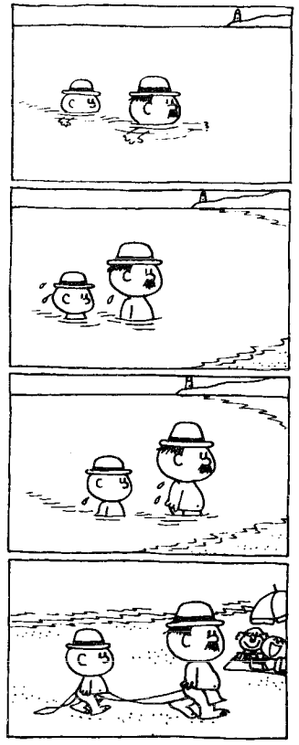
なお、間違って印紙税のかからない文書に収入印紙をはってしまったり、過大な額の収入印紙をはってしまった場合には、その文書を税務署へ提示して還付の請求の手続をすれば、誤って納めた印紙税額は還付されます。

四週五休を実施します

四週五休（四週間に一回の土曜日を休日とする）の実施については、関係条例の改正を三月定例議会に提案いたしましたが、議会では総務文教常任委員会に付託いたしまして慎重審議され、六月定例議会で原案通り可決されました。

この制度の実施については、住民サービスに欠けないこと、職員の補充はしないこと、特別の経費をかけないことという三つの原則がありますが、村でもこれからの趣旨に則って皆様に御迷惑をおかけしないよう充分配慮し実施いたします。

ほのぼの家族
伊田公彦



あきつ俳壇

○早苗饗やくるみの殻を炉に焼べて　としこ
○杉落葉踏んで涌水濁しけり　同人
○踏石に雨の残りや苔の花　和子
○薄紅の病葉のせて虚子の句碑　同人
○柿の花話の中にこぼれけり　里代子
○釣人の肩をかすめし初燕　同人
○三色の餅売る小旗余花の雨　永久
○梨咲くや弥彦の山の雲はなる　同人
○花びらの吹き寄せられた池のふち　妙子
○たんぽぽの絮空中に文学碑　同人
○母娘してメロンをすくう午後の刻　喜美
○社若鐘の音こもる雨の寺　同人
○菜の花や樹間の茜消えてゆく　富代
○走り梅雨木羽屋根に降り音立てる　小灯

（六月例会高点句より）

○酒好きの亡父が残せしセルの染み　秀穂
○丐薬を咲かせて庵主留守つづく　蒼穹
○セル着れば友を呼びたし将棋盤　富代
○袋掛けいつか峠に日が翳り　秀一郎
○母と娘に一つの脚立袋掛け　羅春
○学帽に身巾のせまきセルの肩　同人

（あきつ「七月号」より転載）